「平和と地球を守る憲法9条」

アンケートありがとうございます

地球危機が深刻だと解った！

九条かながわの会主催の6月9条学校「平和と地球を守るための憲法9条」にご参加されたうち、12名の皆さんがアンケートに応えていただきました。ありがとうございました！その声の一部を紹介させていただきます。

つけが子どもたちに

武本匡弘（たけもとまさひろ）さんの講演に対するアンケートには「良かったです。武本さんの話は藤沢でも聞いているし、お店でも聞いていますが、今日は一段と冴えていました」「臨界点を超えた。後戻りできないところまできた。そういうつらいものでした。つけが将来の子どもたちに」との懸念の声も聴かれました。

店を紹介する武本さんご夫妻

ショッキングな話

またアンケートの中には「ショッキングな話。本質を突いた内容。新鮮な話が聞けて良かったです。自分の知らない視点をいただきました。環境と平和がとてもリンクしていることが、豊富な体験と写真、そして実践を通して良く理解できました。地球危機は深刻だということが解かりました」などの声もありました。

出来ることから行動

さらに、「早速、本を購入します。明日から何をすべきかを考えています。できることから行動しなくては。多くの人に聞いてほしいと思いました！」など、それぞれが今後の行動を胸に問いかけていました。

マーシャル諸島大変

一方アンケートでは、気候正義に関して排出量が多い10ヶ国が70％の二酸化炭素を排出。33ヶ国で僅か9％しか排出していないにも拘らず高いリスクを被っている現状について「マーシャル諸島の人々の自給自足を奪い、お金のために本当につらく、私たちの責任を感じます。多くの人が事実を知るべきだと思います」と責任を痛感していました。

自分たちで気候危機を訴えよう

そうした中で、アエラの記事は「『野球ができなくなるかもしれない』甲子園初出場の浜松開誠館野球部員が気候危機対策を求めてデモ」と報じています（２０２３・８・10付）。記事によると、同校は気候危機問題を社会にアピールしている学校として知られています。学校側も「本校では、２０１９年９月、グローバルコースの生徒が中心となって気候危機への意識を高め、『自分たちで気候危機を訴えよう』という生徒が立ち上がりました」と説明しています。

若い力に心強さを感じるとともに、今回の集会の意義を改めて確認できました。

九条かながわ

発行：九条かながわの会

２０２３年８月１４日　№28

〒221−0823

横浜市神奈川区二ツ谷町2-9

二ツ谷コア202

☎　090-6371-3874

こんなに近くなのに、知らないでいることにがく然とした

星野潔（ほしのきよし）さんの横浜ノースドッグ監視行動の報告講演のアンケートには、「（ノースドック）見ている星野さん！（監視）ありがたいです。ノースドックの映像はひどいですね。日本の主権の中で、こんな違法なことが行われているとは」「平和港である中心にノースドックがあり、軍事増強がすすむ様子が不気味でした。戦争の準備が着々と進んでいるんですね」「ここまでひどい状態になっているかと驚きました」などの声が寄せられました。

また「知らないことばかりでした」「こんなに近くなのに、知らないでいることにがく然としました。こんなことが、何故、許されるのか。信じられません」と、驚きと怒りの声が上がりました。

「平和と地球を守るための憲法9条」集会の司会者の山下さんと山田さんです

神奈川のうたごえの合唱

「とても素敵でした。歌詞カードがあれば会場のみんなも一緒に歌えて良かったのにと思いました」「美しいハーモニーでした。翼を下さいの手話が素敵でした」「歌から始まるなんて本当に素敵です」「懐かしい歌で良かった」「歌は生きる力を得ると実感」「今日の日のために良くまとめられました」

岸牧子さんの挨拶その他

「岸さんの話は、本当に胸に心に響きます。心からの訴えだと思います。もっと参加者が多かったら良かったのに」「良い企画なので、もっと広げる。参加を呼びかける努力をします」

さらに「参加して良かった。無知は罪悪ですね」

「武本さん、新しい視点で大変良かったです」以上です。ありがとうございます。